

前線に伴う降雨による防災情報(第5報)

寒河江ダムへの流入量が洪水量200m³/sを下回ったため、令和2年7月16日9時00分に、最上川ダム統合管理事務所の体制を「警戒体制」から「注意体制」に移行しました。

1. 出水の概要

最上川ダム統合管理事務所では、前線に伴う降雨により、令和2年7月15日21時00分に「警戒体制」に移行し警戒にあたっていました。寒河江ダムへの流入量が200m³/sを下回り、流入量が減少していることから、16日9時00分に「警戒体制」から「注意体制」に移行しました。

2. 管内ダムの現在の流入量(16日9時00分現在)

寒河江ダム：191m³/s

7月16日 9時00分現在の各ダムの状況は別紙のとおりです。

3. 今後の見通し

最上川ダム統合管理事務所管内の各ダムでは、しばらく流入量の高い状態が続きます。引き続き河川の状況に注意してください。

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 最上川ダム統合管理事務所
山形県西村山郡西川町大字砂子関158
副所長 サイトウ カツヒロ 齋藤 克浩 (内線204)
調査課長 シバタ トシアキ 柴田 敏明 (内線351)
電話 0237-75-2311(代表)

令和2年7月16日 9時00分

寒河江ダム

ダム貯水位： 標高 387.5m

ダム流入量： 約191m³/sダム放流量： 約208m³/s (発電のための放流含む)

流域平均時間雨量： 1時間に 0.4mm (7月16日8時00分～7月16日9時00分)

流域平均累計雨量： 降り始めから 173.7mm (7月14日8時00分～7月16日9時00分)

